

新修・舞鶴市史刊行計画・改定の内容（旧新比較）及び理由

※赤枠・赤字が改定箇所

タイトル	年度	2023 令和5	2024 令和6	2025 令和7	2026 令和8	2027 令和9	2028 令和10	2029 令和11	2030 令和12	2031 令和13	2032 令和14	備考	改定理由
史(資)料調査				調査 (悉皆)	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査	調査継続 近世・近代専門部会	
資料目録				作成	作成	作成	作成	作成	作成	作成	作成	既存目録を優先作成／作成継続 近世・近代専門部会	
通史編 平成の舞鶴				調査	調査	原稿執筆 編集	編集・刊行					現代専門部会	
通史編 舞鶴市の歴史 (概要版)							調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行	編さん委員会	
分野編(1) 城と城下町				調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行				近世専門部会 *関係絵図含む	
分野編(2) 旧軍港					調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行			近代・現代専門部会 *関係地図、戦後の旧軍財産転用含む	
分野編(3) 引揚港				原稿執筆 編集	編集・刊行							現代専門部会 (引揚港グループ)	・資料調査等に一定 期間を要する。
資料編(1) 考古・古代・中世				調査 原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行						考古・古代・中世専門部会 *考古資料・既存史料の編集	
資料編(2) 近世				調査	調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行			近世専門部会 *必要に応じて分冊検討	
資料編(3) 近代				調査	調査	調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行	近代専門部会 *必要に応じて分冊検討	
資料編(4) 文化遺産				調査	調査	調査	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	原稿執筆 編集	編集・刊行	文化遺産専門部会 *自然・地質、建築、 美術工芸、民俗、絵地図等、分冊も検討	・部会として担当分 野が広いことから、 編さんの方向づけ等 に一定期間を要す る。  ・4つの分野に細分 化(グループ設置) し、それぞれで市史 を編さん・刊行す る。
				調査 ①～③	調査 ①～③ 原稿執筆・ 編集 ①～③	調査 ②～④ 原稿執筆・ 編集 ②～③	調査 ③～④ 原稿執筆・ 編集 ③	調査 ③～④ 原稿執筆・ 編集 ④	調査 ③～④ 原稿執筆・ 編集 ③～④	調査 ③ 原稿執筆・ 編集 ③	調査 ③ 原稿執筆・ 編集 ③	文化遺産部会所管 ①地形・地質グループ担当 ②絵図・地図グループ担当 ③美術・工芸・建造物グループ 担当(2分冊) ④民俗グループ担当	

市史編さん委員会設置・編さん実施計画策定等

専門部会設置等

※○番号は、備考欄記載のグループ番号